

平成24年度しまね地球温暖化防止活動大賞受賞者 【事業者部門】

| | |
|-----|--------------|
| 大賞 | 有限会社土江重機 |
| 優秀賞 | 山興緑化有限会社 |
| 優秀賞 | 株式会社メディアスコープ |

有限会社土江重機

公共工事に携わる中で、eco-8 を用いて『建機から始めるストップ温暖化』と銘打った環境保全活動を平成22年9月より始め、現在、県内でのeco-8装着件数が150台に達し、作業率を加味したCO2削減量は1,782tになる。

また環境配慮型工事現場として、平成23年12月には中海環境整備工事で、島根県内初の『島根CO2吸収認証制度』を用いて、工事で発生するCO2を20.58tオフセットし、平成24年5月には宍道湖鹿園寺植生基盤工事で島根CO2吸収認証と島根県内の排出権を購入し、37.5tオフセットした。この工事は、事前にCO2の排出量を見積もり協議、検討し作業を行った現場で、単に排出権を購入し、CO2を削減するのではなく、工事に携わる人々の意識改革を目的に、カーボンオフセットという手法を活用し、環境啓発を行った。

さらに、エコアクション21の認証取得や、エコ検定の取得で社内全体での環境スキルの向上に努めている。

平成24年度しまね地球温暖化防止活動大賞受賞者 【事業者部門】

山興緑化有限会社

平成22年度8月にエコアクション21認証・登録を受けたことに伴い、社内に「エコアクション21実行委員会」を設ける。毎月1回の定例会を開催し、様々な活動を計画し行っている。

<活動内容>

- ・雨水利用を行うための雨水タンクの設置。設計、施工をすべて社員で行い、2つのタンクを設置。たまった雨水を利用して、トラックや営業車の洗車に利用している。
- ・「環境標語」を社員及び社員の家族に募集し、素晴らしいものに対し表彰を行った。環境標語の募集は定期的に行い、社員また、社員の家族へもエコ活動に興味をもってもらうよう促している。
- ・社有の山林にメタセコイヤ、メープルの2種類の苗木を植樹。社員、社員の家族、取引業者とともに植樹を行った。
- ・弊社近辺の道路には外灯が全くなかったので、道路沿いの電柱にソーラー照明灯を設置。施工も社員で行った。
- ・町内の川へ稚アユの放流を毎年行っている(7年連続)。

株式会社メディアスコープ

CO2排出削減を意識した消費行動を呼びかけることにより、事業所と県民の日常生活における地球温暖化防止活動を定着させることを目的とした取り組み。環境負荷低減をポイント表示する「見える化」と、事業所と県民による環境活動の「実績評価」をICカードにより運用することで、商業活性と環境負荷低減を組み合わせたスキーム。

CO2排出量を算定しポイント化する仕組みを作ることで、市民(消費者)環境活動にインセンティブとなる経済的メリットを作り、継続的で持続可能な環境活動とした。

市民参加がしやすいように、電子マネーサービスとの相乗り(カードの一体化)を可能にし、日常性の高いメニュー設定などを用意した。

中小の店舗でのポイントサービスとしての取組、NPO法人の環境活動での取組、生徒・社員の環境意識への向上としてカードを配付など、各々がその立場で環境活動「エコポケ」に取り組む事が出来る。

表彰式



有限会社土江重機



山興緑化有限会社



株式会社メディアスコープ